

教科及び教科の指導法に関する科目表

美術：中学校、高等学校1種

○…必須科目 / □…選択科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	本学での開講科目	単 位			美術学科	デザイン学科	備 考
		通信	面接	計			
絵 画 (映像メディア表現を含む。)	平面基礎	4	2	6	◎		
	ビジュアルデザイン実習Ⅰ	2	2	4		◎	
	ビデオ映像制作論	4		4	◎	◎	
彫 刻	立体基礎	4	2	6	◎	◎	
デザイン (映像メディア表現を含む。)	ビジュアルデザイン基礎実習Ⅰ	2	2	4	◎		
	デッサン	2	2	4	□		
	ビジュアルデザイン実習Ⅳ	2	2	4		◎	
	ビジュアルデザイン実習Ⅴ	2	2	4		◎	
	ビジュアルデザイン論	4		4		◎	
工 芸	工芸演習		2	2	◎	◎	中学免許のみ必須。
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	アートプランニング	2	2	4	◎	◎	
	美術論	4		4	◎	◎	
	絵画概論	2		2	□		
	美術特論	4		4	□		
	日本美術史	4		4	◎	◎	
	西洋美術史	4		4	□	□	
	現代美術論	4		4		□	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	美術科指導法Ⅰ	2	2	4	◎	◎	
	美術科指導法Ⅱ(注1)	2		2	◎	◎	中学免許のみ必須。
	美術科指導法Ⅲ(注1)	2		2	◎	◎	中学免許のみ必須。
計		56	20	76			

所要単位数

中学校：56単位 高等学校：50単位

注1)「指導法Ⅲ」のみ履修は不可。但し、本学にて既に6単位取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」と「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

工芸：高等学校1種

◎…必須科目 / ○…選択必須科目 / □…選択科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	本学での開講科目	単 位			美術学科	備 考
		通信	面接	計		
図法・製図	図学	4		4	◎	
	製図		2	2	◎	
デザイン	ビジュアルデザイン基礎実習Ⅰ	2	2	4	◎	
	デッサン	2	2	4	□	
工芸制作 (プロダクト制作を含む。)	工芸演習		2	2	□	
	繊維基礎実習(注1)	2	2	4	○(注1)	
	金工基礎実習(注1)	2	2	4	○(注1)	
工芸理論・ デザイン理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統工芸及び アジアの工芸を含む。)	アートプランニング	2	2	4	◎	
	絵画概論	2		2	□	
	美術特論	4		4	□	
	工芸論	4		4	◎	
	デザイン学概論	2		2	◎	
	デザイン史	4		4	□	
	日本美術史	4		4	◎	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	工芸科指導法	2	2	4	◎	
計		36	16	52		

所要単位数

高等学校：48単位

注1)「繊維基礎実習」、「金工基礎実習」はどちらか1科目を選択。

国語：中学校、高等学校1種

◎…必須科目 / ○…選択必須科目 / □…選択科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	本学での開講科目	単 位			文芸学科	備 考
		通信	面接	計		
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	詩論	2	2	4	□	
	文章論	2	2	4	◎	
	言語芸術論	4		4	□	
	言語表現演習Ⅰ		2	2	□	
	言語表現演習Ⅱ		2	2	□	
	国語概論	4		4	◎	
	国語史	4		4	◎	
国文学 (国文学史を含む。)	小説論	2	2	4	□	
	日本文学の世界Ⅰ(注1)	4		4	○(注1)	古典文学
	日本文学の世界Ⅱ(注1)	4		4	○(注1)	近代文学
漢文学	漢文学	4		4	◎	
書道(書写を中心とする。)	書道	2		2	◎	中学免許のみ必須。
	国語科指導法Ⅰ	2	2	4	◎	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	国語科指導法Ⅱ(注2)	2		2	◎	中学免許のみ必須。
	国語科指導法Ⅲ(注2)	2		2	◎	中学免許のみ必須。
	計	38	12	50		

所要単位数

中学校：46単位 高等学校：40単位

注1)「日本文学の世界Ⅰ」、「日本文学の世界Ⅱ」はどちらか1科目を選択。

注2)「指導法Ⅲ」のみ履修は不可。但し、本学にて既に6単位取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」と「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

音楽：中学校、高等学校1種

◎…必須科目 / □…選択科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	本学での開講科目	単 位			音楽学科	備 考
		通信	面接	計		
ソルフェージュ	ソルフェージュ	2		2	◎	
声 楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声楽1(注1)		2	2	◎	
	声楽2(注1)(注2)		2	2	□	
	合唱		2	2	◎	
器 楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	ピアノ1(注1)		2	2	◎	
	ピアノ2(注1)(注2)		2	2	□	
	器楽合奏法	1	1	2	◎	
	伴奏法	2		2	◎	
指揮法	指揮法	2		2	◎	
	西洋音楽の歴史と理論	1	1	2	◎	
音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	日本音楽の歴史と理論	1	1	2	◎	
	コンピュータと音楽	4		4	□	
	ポピュラー音楽論	2		2	□	
	人間と音楽	4		4	□	
	和声法1	2	2	4	□	
	和声法2(注2)	2	2	4	□	
	楽典	2		2	◎	
	作曲法	4		4	◎	
	音楽科指導法Ⅰ	2	2	4	◎	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	音楽科指導法Ⅱ(注3)	2		2	◎	中学免許のみ必須。
	音楽科指導法Ⅲ(注3)	2		2	◎	中学免許のみ必須。
	計	35	19	54		

所要単位数

中学校：50単位 高等学校：46単位

注1)声楽・ピアノの学外(東京)スクーリング授業料は1単位につきそれぞれ20,000円です。

注2)「声楽2」、「ピアノ2」、「和声法2」は修得順位があります。

注3)「指導法Ⅲ」のみ履修は不可。但し、本学にて既に6単位取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」と「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

●履修条件 修得順位科目

下記のとおり科目の修得順位を指定していますので、修得順位の順に履修してください。

修得順位1		修得順位2
声楽1	▶	声楽2
ピアノ1	▶	ピアノ2
和声法1	▶	和声法2